

事業番号	15 04 10	事業改善シート (28年度実施事業分)		<input type="checkbox"/> 予算要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input type="checkbox"/> 補正予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 点検
事業名	手話学習環境整備事業費			担当課	部局	教育委員会事務局	
					課・局・室	特別支援教育課	
総合5か年計画	プロジェクト	7-1 子ども一人ひとりの個性や能力を伸ばす学校教育の充実 5 すべての子どもの学びを保障する支援		E-mail	tokubetsu-shien@pref.nagano.lg.jp		
	施策の総合的展開			実施期間	H28 ~		
人口定着・確かな暮らし実現総合戦略	信州創生の基本方針	4-2 信州創生を担う人材の確保・育成					
	施策展開	4-(2) 信州に根付くつながりの継承 (ア) 地域の担い手の確保					

1 事業の概要

目指す姿	ろう者とろう者以外が互いに理解し合う共生社会を目指し、学校におけるろう及び手話への理解が深まるよう、教育面における手話に関する環境整備の充実を図る。															
現状(予算編成時)	<ul style="list-style-type: none"> ろう学校の教職員の手話の技術の向上を図り、ろう者である幼児児童生徒がより理解しやすい授業を目指す必要がある。 教員が手話の学習に取り組みやすい教育環境を整備する必要がある。 															
県が関与する理由	県でなければ実施不可(その他)		【左記の説明、根拠法令等】 長野県手話言語条例(H28年4月施行)													
	県民との協働による実施：実施は困難															
成果目標・事業内容	① 成果目標(H28)															
	より専門的な研修会に参加したろう学校教職員による校内での伝達講習会の開催 3回 小中高等学校向け指導方法伝達講座で、補助教材を活用して児童生徒に手話学習をする見通しが持てた教員の割合 75%															
	② 事業内容 (単位:千円)															
		項目	実施方法	H28事業実績	H28		H29									
				(当初)	(決算)	(当初)										
	1 ろう学校教職員の手話の専門性の向上とろう学校保護者・ろう教員の情報保障	直接	・ろう学校教職員や保護者を対象とした外部講師(ろう者)による手話に係る研修会を2校で12回実施した。 ・ろう学校2校の教職員6名が、全国手話研修センターで開催された専門性の高い研修会に参加した。	334	446	492										
	2 学校における手話学習のための補助教材作成委員会の開催と小中高等学校教員向け指導方法伝達講座の開催	直接	・ろう者2名と学校職員4名で補助教材作成委員会を編成し、年6回開催して、手話学習のための補助教材を作成した。 ・小中高等学校教員向け指導方法伝達講座を開催し、14名の教職員が参加した。	303	152	147										
			合計	637	598	639										
事業コスト	区分(単位:千円)	27年度	28年度	29年度	成果目標の達成状況											
	予算額	前年度繰越				項目	H26末	H27末	H28		H29目標					
		当初予算		637	639				目標	成果		達成状況				
		補正予算							校内での伝達講習会の開催	—		—	3回	3回	達成	3回
		合計(A)	0	637	639								児童生徒に手話に係る学習をする見通しが持てた教員の割合	—	—	75%
	Aの財源	一般財源		637	639											
		県債														
		国庫支出金														
		その他	0	0	0											
	決算額(B)		598													
概算人件費	職員数(人)		0.20	0.20												
	概算人件費(C)	0	1,583	1,583												
概算事業費(B(A)+C)	0	2,181	2,222													

目標に対する成果の状況	全国手話研修センターにおいて専門性高い研修会に2校で6名の教員が参加し、その教員による伝達講習会を校内で3回開催することができた。 小中高等学校の教員を対象に手話学習補助教材作成委員会が作成した資料を用いて研修会を行い、参加者の83.3%の教員が手話学習に対する見通しを持つことができた。
-------------	---

2 今後の事業の方向性

今後の事業をどのようにしていきたいか	<input type="checkbox"/> 事業を実施しない <input type="checkbox"/> 事業を見直して実施 <input checked="" type="checkbox"/> 事業を現行どおり実施 ろう学校における手話の専門性をさらに高めるため、教職員及び保護者、生徒を対象に外部専門家(ろう者)を講師とした研修会を開催するとともに、ろう学校の教職員が専門性の高い研修会に参加できるように補助を行う。 小中学校や高等学校の教職員に対して手話やろう者に関する理解啓発を推進するため、平成28年度に作成した手話学習補助教材を活用した研修会を開催する。
--------------------	--